

裏

六年

画数 13
筆順 ㇀ ㇁ ㇂ ㇃ ㇄ ㇅ ㇆ ㇇ ㇈ ㇉ ㇊ ㇋ ㇌
オン リ
ウラ



裏 ↓ 裏 ↓ 裏 ↓ 裏 ↓ 裏 ↓ 裏

「衣(4画)」「**裏**」という字と、「里(2画24画)」という字とを組み合わせで作った字です。

昔、中国の村里は、侵略から守るため、周囲に城郭をめぐらし、その中にありました。

裏は「衣服の中」という意味の字で、外側の「表(3画40画)」に対して、「内側」の意味に使われます。

今は、衣類に限らず、広く「物の『うら』」の意味に使われています。例表裏、裏面、脳裏、胸裏、内裏、禁裏。

また、「……の内」という意味にも使われます。例成功裏に終わった、暗々裏に事を運ぶ。

使い方

▽あの人は裏表のある人で、信用できません。わたしも一度だまされたことがあります。
▽あの事故のことは今も脳裏にやきついていて、わすれることができません。

熟語例

- ▽表裏(表と裏)
- ▽裏表(裏と表。また、表むきに言うことと実際とが一致しないこと。また、裏返しのこととも言います。「靴下を裏表にはいてしまった」などです。)
- ▽裏面(裏側の面。また、一般に知られていないことを言います。「世界の裏面を知りつくした人物」など)
- ▽脳裏(頭の中。記憶や意識をさします。「母の面影が脳裏に浮かんだ」などというふうに、つかいます。)
- ▽胸裏(胸の内。心の内)
- ▽内裏(天子の住む御殿)
- ▽禁裏(「内裏」と同じ意味の言葉です。)
- ▽成功裏(成功のうち。「運動会は成功裏に終わった」などというふうに、つかいます。)
- ▽暗々裏(秘密のうち)

律

六年

画数 9
筆順 ㇀ ㇁ ㇂ ㇃ ㇄ ㇅ ㇆ ㇇ ㇈
オン リツ・リチ

律 ↓ 律 ↓ 律 ↓ 律 ↓ 律

「筆」を手にした形を表し、「書く」という意味を表した「聿」と、「行い」という意味の「彳」とを組み合わせて作った字です。

「行い」のよりどころを文書にしたもの」という意味の字で、「人々の行い」のよりどころを示した「きまり」を表した字です。例法律、戒律、規律、不文律。

「きまりを守る」という意味から、「正す」という意味に使われます。例自律、律儀、調律。

また、音楽のメロディーやリズムの意味にも使います。例旋律、律動。

使い方

▽お坊さんは、色々な戒律を守って暮らさなければなりません。今は昔ほど厳しい戒律ではないといいますが、それでも普通の人よりはずっと厳しい暮らしをしています。

▽わたしの家には、いくつかの不文律があります。誰が決めたというわけでもなく、自然とできあがったきまりですが、皆、きちんと守っています。

熟語例

- ▽法律(国が決めた、きまり)
- ▽戒律(仏教で、お坊さんが守らなければならない、きまり)
- ▽規律(団体が、その秩序を保つための、きまり)
- ▽不文律(文章にされていないが、誰もが当然守らなければならない)として、きまり)
- ▽自律(自分で規則を決めて、それを守ること。)
- ▽律儀(義理がたいこと。「あの人はいつも律儀に約束を守る、信頼のできる人だ」などと、つかいます。)
- ▽調律(楽器の音程を正しく調えること。「ピアノの調律を頼んだ」などというふうな、つかいます。)